

会 議 録	
会 議 名	令和7年度 第2回 丸亀市子ども・子育て会議
開催日時	令和8年2月5日(木) 午後2:00～3:15
開催場所	マルタス 2階 ROOM3、4
出席者	<p>(出席委員)</p> <p>辰巳 裕子、中野 実千代、吉川 暢子、奥澤 日登美、松本 智支、山川 政明、 本西 志保、島村 昌宏、吉村 真樹、大田 美絵、小橋 寛、菅 佳久、真鍋 真紀、 真鍋 奈美、佐藤 心音、松井 等</p> <p>(欠席委員)</p> <p>矢野 秀典、河野 恵、井上 賢人、金澤 泰宏、細谷 柗太</p> <p>(事務局)</p> <p>子育て支援課 課長 窪田 美由紀、副課長 高口 真弓 企画担当長 三谷 知世、給付担当長 岸上 桂 こども家庭センター総括担当長 重成 宏美</p> <p>健 康 課 母子保健担当長 鳥井 順子</p> <p>教 育 部 部長 山下 友通</p> <p>幼保運営課 副課長 横山 史朗、総務担当長 宮前 融、運営担当長 三宅 征志</p> <p>教育部総務課 課長 土井 節子、副課長 後藤 幸功、庶務担当長 小野 佳代子</p> <p>学校教育課 課長 岩井 俊明、副課長 今井 達也</p>
議 題	<p>議事</p> <p>(1) 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)における丸亀市子ども・子育て支援事業計画(代用計画)の策定について</p> <p>(2) 乳児等通園支援事業者の認可について</p> <p>(3) 特定教育・保育施設の利用定員の設定について</p> <p>(4) 令和8年度新規事業(親子関係形成支援事業)の量の見込みについて</p> <p>(5) 病児・病後児保育事業の拡充について</p> <p>(6) 第3期こども未来計画の進捗確認方法について</p> <p>その他</p> <p>・子ども・子育て支援事業計画における施設管理計画について</p>
傍聴者	0名
発言者	議事の概要及び発言の要旨
事務局	<p>定刻となりましたので、ただいまから令和7年度第2回丸亀市子ども・子育て会議を開催いたします。委員の皆様には大変お忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>本日の会議は、「こども誰でも通園制度」をはじめとした、令和8年度から始まる新規事業等について、ご審議をお願いいたします。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、はじめに、辰巳会長よりごあいさつをお願いいたします。</p>

辰巳会長	<p>これから卒業そして入園のシーズンということで、こどもも保護者も胸がわくわくしている時期かと思います。そうしたこどもたちに対して、丸亀市としてサポートしていけるよう今日も会議を進めていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>なお、矢野委員、河野委員、井上委員、金澤委員、細谷委員につきましては、事前にご欠席との連絡をいただいておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>では続きまして、会議の成立についてご報告いたします。</p> <p>丸亀市附属機関設置条例において、丸亀市子ども・子育て会議では、「委員の半数以上の出席」が会議の成立要件として規定されております。</p> <p>本日は委員総数21名のうち、16名の出席をいただいております。出席人数が半数を超えておりますので、本会議が成立しておりますことをご報告いたします。</p> <p>また、本日の傍聴希望者はございません。あわせて報告させていただきます。</p> <p>《資料の確認》</p> <p>それでは、これより議事に移りたいと思います。丸亀市附属機関設置条例第7条に、「附属機関の会議は会長が招集して、議長となる」と規定されておりますので、ここからの議事進行につきましては、辰巳会長にお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
辰巳会長	<p>それでは私の方で議事を進めさせていただきます。</p> <p>本日の議事でございますがお手元の次第の通り、</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）における丸亀市子ども・子育て支援事業計画（代用計画）の策定について (2) 乳児等通園支援事業者の認可について (3) 特定教育・保育施設の利用定員の設定について (4) 令和8年度新規事業（親子関係形成支援事業）の量の見込みについて (5) 病児・病後児保育事業の拡充について (6) 第3期こども未来計画の進捗確認方法について <p>となっております。</p> <p>それでは早速ですが議事（1）について事務局よりご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>《事務局より説明》</p> <p>資料①、①-1、2</p>
辰巳会長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>ただ今の事務局の説明に関しまして、ご意見やご質問ある方がいらっしゃいました</p>

	<p>ら、挙手をお願いいたします。</p> <p>私の方から少し質問させていただいてよろしいですか。</p> <p>こども誰でも通園制度が始まりますが、現在、一時預かり事業も行われています。役割の棲み分けは充分されているのでしょうか、こども誰でも通園制度が始まることによって、一時預かり事業を行っている事業所に不利益が出ることはないのでしょうか。</p>
事務局	<p>基本的に、こども誰でも通園制度は月10時間までの利用となっております。</p> <p>一時預かり事業につきましては利用時間の上限は設けておらず、複数日連続や月に5回～6回預けている保護者もいらっしゃいますので、そのあたりで棲み分けはできるものと考えております。</p>
辰巳会長	<p>他には皆さんご質問はありませんでしょうか。また後で何かありましたら、質問していただくという形でよろしくをお願いいたします。</p> <p>それでは、議事（2）について事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>《事務局より説明》</p> <p>資料②</p>
辰巳会長	<p>では、ただいまの事務局の説明に関しましてご意見、ご質問などございましたらお願いいたします。</p> <p>これも私からの質問なのですが、今後、こども誰でも通園制度をしてくれる施設は増える見込みなののでしょうか。それともあまり増えそうにありませんか。</p>
事務局	<p>事前に実施の意向についてのアンケートをとらせてもらったところ、令和8年4月からご回答くださったのは虎岳保育園のみでしたが、年度途中からならご回答いただいている施設は他にありましたので、そちらにつきましては状況次第で増えるかと思っております。</p>
辰巳会長	<p>わかりました、ありがとうございます。皆さんご質問はないですか。</p> <p>それでは、議事（3）について事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>《事務局より説明》</p> <p>資料③</p>
辰巳会長	<p>ありがとうございます。ただいまの事務局の説明に対してご意見やご質問などがございましたら、よろしくをお願いいたします。</p>
吉村委員	<p>すみません、2点よろしいでしょうか。</p>

事務局	<p>城東幼稚園と青ノ山保育所の統合につきまして、新たにできる城東こども園の利用定員は「施設の利用実績等に基づいて設定」とありますが、「等」とは、実績以外に何かあるのでしょうか。</p> <p>また、もう1点、プロポーザルとはどのような募集方法なのでしょうか。文脈として、公募の一種だろうとは思いますが。</p> <p>ご質問にお答えします。</p> <p>定員の設定につきましては、もともと城東幼稚園の方がおよそ50人、青ノ山保育所の方がおよそ100人の利用実績がございました。そこから、合計して150人を目安に検討した結果であります。</p> <p>また、もともとの定員につきましては、城東幼稚園が180名、青ノ山保育所が110名でありましたので、元の定員と実際の実績に見合ったところで、利用定員のほうを設定させていただきました。</p> <p>2点目のプロポーザルがどんなものかということにつきましては、ご意見いただいたとおり、公募により事業者を募集するやり方になります。令和5年度にプロポーザルで業者選定をさせていただきまして、複数の業者からの応募を受け検討・審査した結果、社会福祉法人 笑愛会に決定しました。</p>
中野委員	<p>社会福祉法人 笑愛会さんは、普段どのようなことを行っている団体なのか、ご説明をお願いします。</p>
事務局	<p>社会福祉法人 笑愛会の本部は高松市にあり、三豊市内で幼保連携型認定こども園を1園運営しています。また、高松市・三豊市など複数の市町村で小規模保育施設を運営しています。</p>
吉村委員	<p>栗熊保育所民営化の件は、私の耳に入った時にはすでに話ができていて、透明性に疑問を感じました。</p> <p>平成20年の丸亀市公立保育所民営化方針策定委員会において、事業者の募集にあたってはまず丸亀市内の社会福祉法人を優先し、その後県内外の社会福祉法人に声をかけるという手順を踏むように決定した経緯があります。市内の事業者ではなかなか公募が集まらなかったという話も聞いた気がしますが、公平性と透明性の確保に留意していただきたい。</p>
辰巳会長	<p>インターネットで公募を行うプロポーザルに関しては、その地域の方も必ずお呼びして、公平性をもって審査をした結果になっていると思いますので、また何か質問ありましたら、今後ともよろしく願いいたします。</p> <p>他にはございませんでしょうか。</p> <p>それでは次に、議事（4）について事務局より説明をお願いいたします。</p>

事務局	<p>《事務局より説明》 資料④</p>
辰巳会長	<p>ただいまの事務局の説明に関しましてご意見ご質問などございましたらお願いいたします。</p>
山川委員	<p>親子関係形成支援事業の講座はどこで行うのでしょうか。</p>
事務局	<p>ひまわりセンター3階にある「こども家庭センター分室」を活用していきたいと考えております。</p>
辰巳会長	<p>ペアレントトレーニングは虐待防止など、いろんな意味合いを込めてやっていると思います。説明では健康課と連携して進めるということでしたが、実際に地域で、虐待防止や子育て支援事業等に関わっている事業所とも連携して、ぜひ積極的にそういった家庭も参加できるような啓発をしていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>他には皆さんご意見やご質問はないでしょうか。</p> <p>それでは、議事（5）について事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>《事務局より説明》 資料⑤</p>
辰巳会長	<p>ただいまの事務局の説明に関しましてご意見やご質問などございましたらお願いいたします。</p> <p>ないようでしたら、議事（6）について事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>《事務局より説明》 資料⑥-1、2</p>
辰巳会長	<p>ただいまの事務局の説明に関しましてご意見ご質問などございましたら、よろしくお願いいたします。</p> <p>質問なのですが、資料⑥-2の今後の課題のところは、少し枠が狭くなっていますが、ここは数字が入るのか文字が入るのかどちらの予定ですか。</p>
事務局	<p>基本的に数字が入るのは実績値のところだけで、評価の理由や今後の課題については文字で説明していただく予定になっております。</p>
辰巳会長	<p>評価の理由と今後の課題の記載において、実際それぞれの部署が、どのように評価を行ってどのように事業を展開していこうとしているのかということが、我々がこの</p>

	<p>会議の場で文字を見ながら判断していく資料となります。各部署の方に積極的にこの文字の部分を書いていただけると、我々も非常にわかりやすいと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>他には何か皆さん質問等ございませんでしょうか。</p> <p>では、次第の「4 その他」に移りたいと思います。</p> <p>まずは資料のとおり、子ども子育て支援計画における施設管理計画について、事務局よりお願いいたします。</p>
事務局	<p>《事務局より説明》 資料（その他）</p>
辰巳会長	<p>ただいまの説明に関して何か質問はございませんでしょうか。</p>
吉村委員	<p>今回の施設の統廃合の計画は、地元の特徴が強い傾向のある地域のようなのですが、地域住民への説明はスムーズに進んでいるのでしょうか。</p>
事務局	<p>いずれも、少子化が進み施設が老朽化していく中で、こどもの安全、また保育環境の充実を最優先に考えて参りたいということで説明いたしましたところ、保護者の方からは賛成いただいております。</p> <p>ただし、施設の移転や統廃合により送り迎えが遠くなり、通勤時間を考えると施設にこどもを預けるのが間に合わなくなるにつきましては、綾歌・飯山どちらの地域からもご意見をいただきました。</p> <p>そのため、公立の保育所・こども園では7時半からお子さんをお預かりしておりますが、私立の施設では7時から早朝保育をしていただいていること、また、先ほど議事(3)で説明いたしましたとおり、綾歌町でもこの4月から私立保育所が開園することを紹介させていただいて、おおむね了解を得ているところになります。</p> <p>地域住民への説明につきましては、飯山地区は、すでに地域の代表の方に説明させていただきました。岡田の方は、今ようやく岡田保育所とあやうたこども園の保護者への説明を終えたばかりで、まだ地域の方への説明はできておりません。</p> <p>岡田地区の保護者の方からもご意見をいただきましたが、施設と地域との繋がりが強く、地域との交流行事が多く予定されているということでしたので、そちらについても今後、地域の方に足を運んで交流行事の調整を行い、こどもたちが現在行っている交流行事を経験できない環境にならないように最善を尽くしたいということで、地域の岡田コミュニティーには説明に参りたいと考えております。</p>
辰巳会長	<p>ありがとうございます。皆様他にはないでしょうか。</p> <p>質問なのですが、改修工事等に関しまして、その現場で働く方の声や環境によって保育環境が変わると思いますが、構造設計に関して、現場の声を取り入れる機会はあるのでしょうか。</p>

事務局	調理室内の器具の設置場所、低年齢児のトイレをどこにするか、保育室の配置など、人の動線を考える必要があるため、これから設計を進める中で、現場の職員と相談して決めていきたいと思います。
辰巳会長	ありがとうございます。他には皆さんご意見等ないでしょうか。 では、他に事務局より何かありますか。 ないようですので、最後になります皆様、何かありますでしょうか。
奥澤委員	質問で、議事（4）に戻りますがよろしいでしょうか。 令和8年度新規事業の、親子関係形成支援事業ですが、どこの団体が講師を務めるのか決まっていますか。
事務局	まだ決定はしていないので、決まりましたらお知らせしたいと思っております。
奥澤委員	それは、いくつか候補があってその中から選びたいということでしょうか。
事務局	講師の方は概ね決まっているのですが、団体への委託なのか、講師依頼なのかという部分が検討中になっております。
辰巳会長	ありがとうございます。他には皆様何かご質問等ございませんでしょうか。 それでは議事については以上とさせていただきます。それでは、お疲れ様でした。
事務局	辰巳会長ありがとうございました。委員の皆様もご審議お疲れ様でした。 次回は、令和8年7月の会議を予定しておりますので、よろしく願いいたします。 本日はありがとうございました。お気をつけてお帰りください。